제502호 1910. 9. 7.

明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可 (日刊) 每日發行 月曜及祭日の翌日休刊 明治四十三年九月七日(水曜日) 第五百二號 (一)

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行金一圓▲普通欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎

京城西署西小門通(電話六八六三)
發行所 京城新報社

雜錄

上古の日韓關係(三)

▲幣原博士の談

▲新羅の勃興 然るに新羅の眞興王の時に當り追々國境を擴めまして動もすれば甚だ強く任那に置かれたる我內宮家をも滅して仕舞ひました此宮家の滅びましたことに就ては我歷代の天皇は深く遺憾を懷され欽明天皇の如きは崩御に臨んで特に宮家恢復の遺勅すら賜はつた位であります

▲百濟を援ふ 支那は南北朝の兵亂漸く收り隋の世となりまして朝鮮を併呑しやうと計りましたが遂に其目的を達せずして唐の天下になりました此時に當り新羅は唐と計を通じて先づ百濟を討ち滅すの策を講じ百濟の義慈王の備を怠れるに乘じ唐と共に東西一時に起つて之を攻め滅しました、遺族はその時偶々百濟の王子の我國に人質となつて居つたものを守り立て、我の援けを藉りて故國を恢復せんと計り我援兵は白邨江(今の錦江)で唐の軍勢と遇ひました、そこで日唐兵の間に戰爭が開かれましたが我軍は不幸に利あらずして退却したので可惜百濟國救援の目的も遂に挫折して仕舞ひました

▲新羅の半島統一 唐は百濟を滅して後五つの都督府を置き劉仁願と云ふ人を總司令官とし五都督をば熊津、馬韓、東明、金漣、德安と名けました、新羅は更に兵を持じて唐と共に高麗を攻め滅し唐は更に高麗の地に九都督府を置き四十二州百縣と分ち而して平壤には安東都護府を置て總大將に薛仁貴と云ふ人を選び此安東都護府をして全體を統轄させました、右の如く高麗の滅びましたのは我天智天皇の元年で其後唐の支配も次第に及ばなくなるに乘じ新羅は自ら半島を統一することになりました

▲李朝の文物燦然 扨李氏國を起してより朝鮮の文物は次第に隆盛に赴きまして殊に四代目の世宗の時には天下全く平定し政を勵み文教に心を用ひたから文物燦然として興り朝鮮の歷史家は世宗をば海東の堯舜と稱へて居る位であります、今日此國で遣つて居ります假名即ち諺文も此時に出來たのであります

▲太閤征韓の役 然るに其後王位繼承の亂が起つて語るも悲慘の出來事があり又士禍朋黨の爭ひが起りました此朋黨のことは餘程複雜して居て李朝の政治上の秘密も之で判りますが語るに暇がありませぬから是れは拙著韓國政爭志に詳しく書いて置きましたからそれを御覽下されば幾分御參考になることもあらうと思ひます兎角する中、宣宗の代に至り太閤の征韓の役が起りました、此征韓の役に就ては世間著述も多く又私より好く調べて居らるゝ方もありますからこれは省略しますが何分彼の國民は戰爭には慣れず殊に太平打續いて民心の引緩んだ際でありましたから我軍は到る處草木の靡く如き有樣でありましたが太閤の死と共に兵を收めなければならぬ事となりました

在外朝鮮人の使役

露領沿海州方面及び西比利亞地方朝鮮人の人口益々增加し其數は分明ならずと雖ども此等在留朝鮮人は一定の職業を有せず無賴の徒多く所謂排日を以て目されつゝあるが中に西比利亞地方の在住は多く鐵道工事に從事しつゝあるを以て比較的良好なれども露國移民の增加したる結果此等韓人は漸次排斥せらるゝ傾向あり今後我政府に於ては此等の在留人員を正確に調査したる上內地に於て相當の事業に使役する方針を執るべしといふ

●平南線工事の進捗

平南線敷設工事に就ては之がレールの延長は八月二十日を以て既に全部を終了し其後南地間は機關車付建築材料運搬の列車を運轉しつゝあるが一面同線路に於ける砂礫撒布工事に就ては既に平壤を基點に岐陽驛に至る十七哩間は撒布を了り同驛以南に於ても之亦既に其四分通りは同く撒布を了したれば本月中には之が全部を終了すべく斯くて其他に於ける各驛停車場同附屬官舍及橋梁の架設等も何れも豫定以上に進捗し居る[illegible]なれば無論十月一日よりは開始するを得べしと云ふ

●京義線工事の近況

京義線改良工事の近況を聞くに本年は、幸に降雨期には比較的晴天の續きたる爲め一般に工事進捗し今日の處にては成績良好なる方なるが今同線に於ける大體の工程を聞くに平壤以南に於ける重なる工事たる土城汗浦間從來四十分の一傾斜たりしを百分の一とすべき線路改良工事は豫定より進行したるが同平壤以北に於ける重なる工事たる東林良策間四十分の一の傾斜を百分の一傾斜とすべき線路改良工事は全然工事中最進捗し其成績も亦良好なる方なるが全體に於ける工程に就ては約三分以上の進捗にして全部の竣工期は明年九月中なりと云ふ

●八月中の京城氣象

(京城測候所報)

本月は例年に比し深厚なる低氣壓の發生頻々なりしも幸に當地附近を通過したるもの少なく上旬南洋地方に起りしものは太平洋を北上し彼の東海線の大洪水は九、十、十一日の三日間に於て東京に雨量二百六十七粍濱橋五百四十四粍の大量に達したる如き又中旬は低氣壓日本海に出でしもの多く十六十七日元山に二百五十四粍を降して赤田川を氾濫せしめたり下旬は淸國中部に起りし小低氣壓時々京仁地方に來襲せしてとありしも電雷に伴ふ豪雨となり七日未明の七十七粍七八月中の最多量にして漢江增水し多少浸水家屋ありしも大なる被害なしされば上旬は比較的晴天持續し一日及五日の高極三十二度零に達し中旬は朝夕冷氣を感じ十八日低極十六度七を示し下旬は陰鬱の天氣多く晝夜寒暖の差少なく平均氣溫二十四度五は昨年及平年より低く降水量合計百八十四粍三及同日數十三日も各々累年より寒く蒸發量は相似し雷日數は獨り平年を超過せり

項目	本年	昨年	平年
平均氣壓(粍)	七五二、四	七五二、九	七五二、六
平均氣温(攝氏)	二四、五	二五、四	二四、九
最高氣温	三三、〇	三五、六	三五、六
同上起日	二日	八日	四十二年八月
最低氣温	一六、七	一九、八	一四、八
同上起日	十八日	卅一日	四十一年卅日
蒸發量(粍)	一八七、五	一五六、五	一五六、八
降水量(粍)	一八四、三	二六、一	一八八、三
同上起數	一三	一七	一四
快晴日數	一	二	二
曇天日數	九	一六	三
雷日數	四	二	二

文苑

◎秋の團扇に贊す

寒〜

暑い〜今日は九十六度昇つた、昨日より二度も高ひなさゝ愚痴を溢しつゝ團扇の腰の折れる程ばた〜と煽ぎ棄てゝも團めても團扇ならでは濟まざりし夏の日は何日しか夢の如く過ぎ去りて門邊の梧桐窃かに枝を辭し鈴虫の聲あはれげに鳴きすだくや〜寒の昨日今日、昨日迄も忠義ものよと愛でられし團扇は廣からぬ座敷の隅に轉がりて、はしたなき女の拭き掃きに邪魔にと足もて蹴散らされる程の憐れ果敢なき境遇に陷りしこそ是非もなし。人の世渡り既に此の如し、油斷も隙もあらばこそ、昨日の愛は今日の憎しみとなり、且の喜びは夕の憂きとなる、一たび世に疎まれたりとせんか神の力も彌陀の涙も効あるや覺束なし、思ふて玆に至らば自から天地の廣からざるを覺ゆ、嗚呼。

藪釣や當らぬ富籤と悔しがる

講談

大岡政談 越後傳吉

第六十七回 旭堂南陵講

恩愛の情には金鐵も溶ける、親子の情愛は又別なもので、まだ頑是ない二人の兒供が右と左から縋り付く憐らしい姿を見るにつけ、黑崎伴右衛門恰も熱湯を呑む心地、ソコを得たりと傍から庄左衛門が 庄「モシ、ア、孫が可愛い、言を云ひます貴下樣れ潔白とはいひながら、可愛い女房や娘、三人の者を迫拂ふてまで、傳吉をば思ふてた譯りなさる程の事はございますまい、子供等二人や嫁を不憫と思召し、この庄左衛門を不憫と思ふて、モシ旦那さま、庄左衛門のお願でございますみ「貴郎、父も彼のやうに申しまする、二人の子供が可哀相でございます、それ程まで堅う取つて傳吉をば助けてお遣りなさるれ義理もございますまい、子が可愛いとは思召しませぬか 初「阿父さま何うぞお祖父さまや阿母さまを助けて進げて下さいよう……」 事の善い惡いも解らないで兩人の子供が縋りつくその有樣、流石に黑崎伴右衛門は腕拱いたまゝ稍暫しの間考へに沈んで居たが、ホッと、いふ太い息を吐た 伴「ア、是非に及ばぬ、今我潔白を立てこの子供等二人を放しやるならば、可哀や二人は土民百姓の子とならう、うの行末が思ひやられる、屋敷に居ればこそ郡奉行黑崎伴右衛門の娘ぢや是非に及ばぬ、子に引かされる親心ぢや庄左衛門 庄「ハイ 庄「憎い奴とは思ふなれど子が可哀い、不憫の奴ぢやが傳吉の一命さへ奪ればそれで濟む事か是非に及ばぬ 庄」 伴右衛門子供二人の愛に引かれてガラリと心が變つて惡人を助けるやうになりました 伴「コレ濟、二人の子供を連れて彼方へ參れ、初、靜、必ず阿父さま其方達を手放す氣遣ひはない、矢ッ張れ屋敷に居るんだ、れ祖父さまや阿母さまを助けるから、ヨ、寢なさい 初「阿父さま有難う 靜「有難う」と子供等二人は理由が分らないから、悦んで母に連れられ入る寢床 伴「近う寄れ、庄左衛門 庄「ハイ 伴「其方明日是々斯樣〜と、郡奉行所へ駈込み訴へをいたせ、宜いか 庄「畏まりましてございます 伴「後は萬事伴右衛門 胸中にある 庄「何分どもに願ひ奉ります」 到頭相談を濟ませまして、その儘庄左衛門は我家へ歸り、丁度その夜の明方を待兼ね庄左衛門高田の城下郡奉行所へ 庄「恐れながら願ひ奉ります、悴、嫁二人の者が殺されました悴夫婦の敵討をして下さるやう願ひ奉ります」と大聲を揚げて駈込願ひ、現に角郡奉行の親類の庄左衛門であるから、係役の者が寄て集つて取鎭めて 役「何うしたのぢや 庄「ハイ悴と嫁の二人が殺されて居ります、何卒この敵討をして下さいますやうに 役「それは大變今れ奉行樣がれ出所に相成るから控へて居れい」 昨夜の內にチャンと云ひ合してある、黑崎伴右衛門の役所入り、直ぐに當人を呼出し係役立合の上 伴「庄左衛門、如何いたした 庄「ハイ、恐れながら願ひ奉ります、私、悴庄藏昨夜用がございまして嫁のれ梅と二人連れ宮戸村まで參りましたが、昨夜の內には是非歸ると思ひましたに歸りませんので、何をして居る若い者がと案じ居りましたところが、泉河原に人殺しがあるといふ世間の話、虫が知らしますのかモシ悴や嫁ではないかと駈けて參りますれば、泉河原に二人の死骸、擬ふ方なき悴庄藏と嫁のれ梅にございます、ヤア何者が悴や嫁をば殺しをつたか、早う此事をれ役人さまへ届けませうと思ふに就て、フト私が胸中に浮びましたは、泉河原に人殺しがあると聞いて河原へ駈付けます途中、行掛けに名主傳吉の家の裏手をば通りますと大なき血の足跡がベッタリとございますマア傳吉どんの家ぢやがこれは何の血であらうかと思ひまして、何心なしに垣根越し裏の切戸が開いてございましたから庭を覗いて見ると飛石に、何やら大きな血の足跡、何であらうと思ひながらその儘泉河原へ參りますと、無殘や死んだ庄藏と梅の死骸、擬ふ方ない傳吉が殺したものと思はれます、悴の敵、嫁の敵は傳吉、早う、早う召捕りの上處刑を願ひ奉ります」

京城新報

甘んじて劣敗者たるか

半島在住の內地人

多年の懸案たりし合併問題は解決され半島は帝國の領有に歸し、同時に韓國政府は消滅し、總督府が置かれて新政を布かるゝこととなつた。之れが當然の結果として法律制度の變革行はるゝと共に社會の組織に變動を來たすは云ふ迄も無い、随て今後起るべき住民の淘汰作用及生存競爭は自ら從來と異りたる現象を示すであらう、今後淘汰され又は生存競爭の劣敗者たる運命に陷る者は一體誰なるべき乎。

一般の想像する處では、新政行はれ、新法布かれ、社會組織變更されて、淘汰され又は生存競爭の劣敗者たらん者は朝鮮人なりとするものゝやうである併しながら余輩は之れと反對の見解を持するものである、見よ、曾ては外國人であり、近頃迄は保護國民たりし朝鮮人は今や余輩と同國人であり、同様に法律の保護を受くるのである、蓋し朝鮮人の將來は甚だ有望である、反之從來移住したる內地人は、本國政府に對する負擔を免がれ、韓政府に對する夫れをも負はず、國家社會より殆んど壓迫制肘を受けずして極めて**自由**に否寧ろ**放縱に活動**した、是等の人々は智力、金力將た徳行に於て必ずしも朝鮮人に勝て居らぬ、唯**國家を笠に着**て朝鮮人に當り、之れを壓伏し來つた、或は止むを得ざる自然の數なりと云へば云へるが、要するに日韓關係に因て偶然に不測に得られたる**不條理なる特權**の如きものであつた、然るに併合の結果、國家を笠に着ることは新政も新社會もこれを容さない、恰かも或意味に於て**牛が角を失**ひし如く、**女の美色**を失ひし如く、**生存競爭の武器**を失つたのである、而して朝鮮人と同水平に置かれたのである、既に言へる如く智力、金力、德行に於て必ずしも朝鮮人に勝れざるからは、今後の勝利者たるを保す能はずだ況んや數を以てすれば、朝鮮人一千有餘萬、內地人は僅かに十五万だ、總督府の政治は十五萬の內地人よりも一千萬の朝鮮人、所謂**最大多數者の最大幸福**を目的とするであらう、加之現在の內地人は更に大なる困難の前途に橫ばれるを察知せねばならぬ、他に非らず、合併の結果內地よりは新たに資本家なり、事業家なり、換言すれば新智識、金力、技術等の優者が續々押懸けて來る、惡も來れば善も來る、例せば高價智識も詐僞盜賊も、何も彼も優れたるが來るであらう、而かも新來者の競爭の敵手たるものは朝鮮人では無く現在の內地人である、斯くて現在の內地人は必ずや劣敗者たるに終るのである。

余輩は此の言を發するに當り杞憂に過ぎざらん事を希ふ、然ども不幸にして余輩は余輩の言を確むべき多くの例證を有する、玆に其の一二の例を舉ぐれば、往年布哇が合衆國に合併されたる當時、普通に想像されたるは布哇土人の困厄であつた、然るに意現はれたる事實は、前來者たる米人が新來の米人に競ひ負けて、**舊式なる銀行、會社商店**等の經營は新式の夫れに壓倒され、蹂躙され、遂に前來者は劣敗者となりて新來者は其位置を取つて代つた、米西戰爭後フキリツピンが米國の領土と成るや、悲慘なる運命に陷れるは同島の土人にあらずして久しく居住して**威張つて居た西人**であつた、又佛國のマダガスカルを併せたるに方りても同じく**劣敗者たる恥辱**を受けのは前々からの移住佛國人であつた、然かも土人は何れも反つて幸福の增進を樂しむのであつた、若し朝鮮のみ是等の例に洩れ得べきものと思ふ者あらば幵は愚かしくも亦不覺である。

叙上の事例に依れば淺薄なる考を以て稚氣に々ゝ合併を喜ぶは、手を懷にして劣敗者たるべく進むのである、故に現に在住せる內地人は公使館時代及統監府時代の夢より覺めて**總督府の新政に適應**すべく努めねばならぬ、同時に社會上に於ては朝鮮人と**相提携して事業の經營**を爲さねばならぬ、之を怠つたらば新來者との競爭に負けて憂目を見ることになる、思ふに劣敗者になると否とは今日に於ける覺悟に依て岐れる、於此乎余輩は無遠慮に在半島の內地人に警告する。

東京電報

▲**華族會館の奉戴式**　此の程華族一般に對し下し給ひし勅語に付同族は昨五日午前十時華族會館に於て奉戴式を擧行せり(六日)

▲**近衛公の追悼會**　五日櫻田倶樂部に於て故近衛公爵の追悼會を兼ね第六回國民大會を開催し公爵の靈前に日韓併合條約成立の報告を爲したり來會者は朝野の名士數百名に達し盛會なりき(同上)

▲**朝鮮同志會の解散**　代議士新聞記者の組織に係る朝鮮問題同志會は併合の目的達したるを以て五日國民大會を機として解散したり

▲**外交官の試驗期**　本年度の外交官試驗は來る十九日領事官試驗を共に外務省に於て執行し來る九日願書を締切るべし而して昨年度の志願者七十餘名に對し本年度の志願者は既に八十餘名に達したり(同)

▲**損害賠償の拒絕**　清國は新民屯の朝鮮人退京令に關し我政府の損害賠償及立退料の給與に就て彼等は年々相當の收穫をなし利益を得たるものなれば開墾費其他の賠償をなすべき理由なしと回答し來れり

▲**臺灣高官の辭表**　臺灣土木部次長、殖產局長、內務局長及山田勅任參事官の四名は辭表を提出せり(同上)

▲**文藝院の設立費**　來年度より削除されたるも文部省にては文藝獎勵の必要を認め別途費一萬四千圓を計上したるが右は小說、戲、美文學中代表作物に對する賞與に充つる筈なり(同上)

▲**教員增俸費總額**　三百萬圓文部省豫算に計上され三日大藏省に廻送せられたるが帝國教育會東京府教育會及東京市教育會は本日連合相談會を開き今後一致の步調にて文部省の後援をなし輿論の喚起に力むる由

▲**福岡貯金局新設**　福岡に貯金局新設さるべし(同上)

▲**長與醫學博士逝去**　久しく病氣療養中なりし醫學博士長與專齋氏逝去せり(同上)

▲**巖手縣の大洪水**　巖手縣下は大洪水にて森岡全市浸水し知事官舍、學校其他流失したる家屋多數にして死傷も夥しく慘狀甚し

▲**秋田全市の浸水**　秋田市全部濁水氾濫し多數の死傷者を出し市長以下徹夜救護に力め軍隊も目覺しく活動せり(同上)

▲**日比谷事件六週年**　本日は日比谷事件六週年紀念に就き日比谷公園松本樓に於て宴會頗る盛んなりき(同上)

▲仁川米豆取引所▼

▲前場(六日)　十一月一節八圓三十九錢……八圓三十八錢七錢六錢七錢八錢▲二…三節八圓三十八錢七錢八錢▲一方出來高四千百五十石

▲大阪期米電報▼

▲前場　九月止十三圓九十九錢▲十月止十四圓二十六錢▲十一月止十四圓

▲後場(六日)　九月出來不申▲十月限寄十四圓三十錢▲十一月限寄十四圓十九錢▲止電報不着

●**外人も恩典を受く**　滅地稅金は前報の如く六十三萬圓にし…る者なれば今回は朝鮮人のみならず本國人も外國人も朝鮮に土地を有する者は共に恩典に浴する譯なりと

●**日野國府氏得點數**　…事は兩派の競爭激甚なりしも遂に日野氏當選の事は東電の報せし所なるが今其の得點數を示せば左の如し

六千四百七十八票　日野國明

即ち二千百十五票の差を以て日野國明氏當選したり

雜報

新官制の發布期

石塚參與官不日携帶上京の上政府當路者と審議すべき朝鮮總督府官制發布の時期は十一月上旬の事となるべく該官制發布に伴ふ官吏任用令外數件を始め附屬せる勅令十數件も亦同時に發表さるべしと

兩班調査の進行

目下警務總監部にて施行中の兩班調査は頗る複雜を極め其進行亦困難なるものゝ如く即ち均しく兩班と稱するも自稱又は系統の曖昧なるもの多く果して正統のものなりや否やを查別するは決して容易の業にあらざるが如し曾つて內部民籍課に於て民籍調査の傍ら之を調査せしものあるも未だ俄かに信を措き難き節あり又前農相趙重應氏の調査に係るものある由なるも是亦果して正鵠を得たるものなるや否や疑問なり則ち從來何等基礎なき調査なれば其手數名狀すべからず而して今回の調査は他日賜與さるべき恩賞の標準となるべきものなれば充分愼重を要すると共に系統の闡明に最も注意し苟くも不平怨嗟の聲なからしむる筈なりと

警察醫普及の成績

警務總監部にては明石少將就任以來極力從來の弊害打破に努め警備機關の充實を計ると共に傍系警察に屬する衞生方面にも亦多大の注意を拂ひ警察醫の如き豫算の定員は六十八人に過ぎざりしを特に便宜の方法を設けて守備隊若くは憲兵隊の所在地は其所屬軍醫に又鐵道沿線は鐵道醫に更に又內地人の多數在留地は所在の開業醫に少額の年額を給して警察醫を囑托して以て現在にては全道普ねく分布を見るに到れり則ち豫算の定員は所要の三分の一にも達せざるを此方法により些の遺憾なきまでに配置するを得たり而して其効果は司法警察としては犯罪の檢證に又行政警察としては變死或は行旅病者の手當及公衆衞生の注意等に亘たり顯著なる成績を示せり且つ之を內地人側より見るも從來は醫師の在らざる爲め一朝病魔に襲はるゝも施藥の道なく不幸非命に斃れたるもの其例乏しからず爲めに地方在住を厭ふの風ありしが今後は安んじて其業に從ふを得べし又醫師の普及は之を彼の警備網の成績に見るも明かにして如何に朝鮮の現狀が醫藥の要求を急呼しつゝあるか推知すべきなり故に警務總監部設置後最も力を警察醫の充實に傾注せしは朝鮮人開發の上に多大の効果を見るべきを信じて疑はざるなり（當局者談）

●**內地居住の朝鮮人**　朝鮮人は今次の併合と共に當然海外旅行劵其他は今後無論日本人として交附さるべきものなるも參政權に至りては未だ何等題目として考査され居らざるも內地居住のものに納稅の義務を負はしむべきや否やに就ては當面の問題として折角審議に懸りつゝありと云ふが明文を定めて確然之れを定むべきや更らに亦族籍戶籍家族關係等の戶籍法等に就ても頻りに研究されつゝありと云ふ

●**神戶博士の招待會**　京都大學教授法學博士神戶正雄氏の入京を機とし同大學出身者發起となり七日午後六時よりソンタクホテルに於て博士の招待會を開き同席に於て博士の講話を求むる筈なれば出席希望者は韓國銀行の飯泉法學士又は東拓の上村法學士に申込まる可し因に同博士は八日迄滯在し平壤を經て滿洲に赴く由

●**試驗的調査好成績**　土地調査局は設置されたるも之を施行すべき實地の手續法は目下審案中に在り然れども多數の職員を遊過せしむる能はざるより試驗的名の下に京畿道仁川方面及慶北大邱方面に若干の班を派し調査進行中なるが之に對する民衆の意向は最も良好にして調査成績も亦佳良なりと

●**私立學校續々廢校**　去る四十年第二協約締結後朝鮮各道に於ける教育熱旺盛となり爾來私立學校の認可を受けたるものは各道を通じて二千二百餘校に達したるが今春來維持困難其の他の理由にて廢校の屆出を爲すもの百餘校に上り尚ほ續々廢校すべき模樣なりと

●**限地開業醫の試驗**　當局者は別項の如く朝鮮內地の必要に鑑み警察醫の普及に力めたりしが尙は一般開業醫の分布も決して忽にせざるべからずとし且つ此際從來の如き放慢なる取締にては其目的を庶幾し難きを認め無資格者にして限地開業を許可せられたる內地人醫師に對しても相當試驗を施行せんと目下詮議中なりと云ふ

●**參與官會議の例會**　六日午前十一時より統監府に於て參與官會議例會あり寺內統監山縣副統監有吉長官石塚、倉富、荒井、小宮、池田、木內、宇佐美の各參與官及明石司令官大屋技監兒玉秘書官中山書記官の諸氏列席せり

●**教員優遇方法調査**　從來在外指定學校教員は恩給受給年限に關し內地と共通通算されたるが今回併合の結果總督府にては之を擴張して一般普通學校教員にも此の特典を賦與する方針にて目下夫々調査考究中

●**愛國婦人會講話會**　七日午後一時二十分より南山本願寺に於て近角文學士の精神修養講話會の開催あることは既報したるが同講話會には會員は勿論一般婦人有志の參聽を歡迎する由にて服裝は各自の隨意なりと

●**第一回稅務統計**　今般度支部司稅局にて發行せる第一回度支部稅務統計の內容は內國稅、關稅、國有田畓、收入印紙、地方財務機關及經費等に關する最近の計表を蒐集し之に圖表及地圖を貼附し更に附錄として最近の朝鮮年表及戶口表を附したるものなるが朝鮮研究者は必ず一讀するの價値ある也

●**水蔘の買上期日**　紅蔘の材料たる水蔘の買上期日は來る七日より二十日までに於て爲す可しとのことなり

●**辭令**　左の通り辭令ありたり

一級俸下賜　統監府通譯官　多田桓

同上　理事廳副理事官　青山淺次郎

補昌德宮警察署長　統監府警視　呼子友一郎

二百十日後の氣象

二百十日後の天候に就き中央氣象臺の報告によれば四日朝新しき颶風は宮古島に在り小笠原島より來りたる颶風は昨今東海岸に入り共に七百四十九粍を云せり此の影響に因り琉球附近は風雨烈しく且つ風力強し又た淺き低氣壓は西比利亞より東進して日本海に迫り之れが爲め北海道西部奧州地方は雨天の處多く本州は曇天にして瀨戶內海は晴天の處あり九州澎湖島太平洋沿岸は南風吹き北海道西海岸は南東風強く朝鮮は北風曇天にして滿州南部は快晴なり氣溫は昨朝に比し上昇し全國を通じ平年より高度を示せり

議員選擧の中止

京城民團にては來月八日を以て民團議員の總選擧をなす筈にて既に名簿の調製を了り七日より選擧人名簿の縱覽を許すことになり六日の各新聞に民團公文を以て之を發表したるに總督府にては官制改正の結果民團の存在も永續するや否や未定なれば此際議員の選擧を行ふは徒勞に屬するやも知るべからざるを以て京城を始め各地民團にして本年內に改選期に迫り居る議員選擧を中止することに內定し七日の總督府官報を以て之を發表する筈なりと云ふ

●**朝鮮の林野總面積**　農商工部山林局の着手せる林籍調査は既報の如く實地の踏査を完結し目下其綜合中なるが大體の結果によれば朝鮮に於ける林野の總面積は約千五百萬坪にして內有樹林は其三分の一なり而して有樹林は主もに培林廠の所屬にして其坪數約二百五十万坪なりと云ふ尙ほ精細の積量は數日中に統計し得べしと

●**新銀行券の發行期**　韓國銀行より發行すべき改版新銀行券…する由にて來る十一月より發行すべしと而して日韓合併の結果銀行名變更の議あるも銀行券は既に製版後なるを以て假令銀行名を變更するとも韓國銀行…

●**大東共報の押收**　烏港にて發行の大東共報は去月十六日より大東新報と改題し盛んに危險思想の鼓吹に力めつゝありしが八月廿八日發行の四十八號は…發賣頒布を禁止され其全部を押收さる

●**韓銀貨幣發行週報**

銀行券總發行平均高（自八月廿八日至九月三日）	一四、二九八、一四三
內	
正貨準備平均發行高	五、四五三、〇七二
保證準備平均發行高	八、八四五、〇七一
硬貨發行高（九月三日現在）	六、六四四、〇四六、二〇〇
內	
金貨二十圓	一、八五〇、〇〇〇
同十圓	五〇、〇〇〇
同五圓	五〇、〇〇〇
銀貨五十錢	九三五、五〇〇
同二十錢	一、五九六、〇〇〇
同十錢	一、八二一、二〇〇
白銅貨五錢	九七、五九九、七五〇
青銅貨一錢	二八五、八〇〇
同五厘	七九、一七五

●**流通額千四百萬圓**　韓國銀行兌換券の流通狀況を聞くに今春來漸次增額し去る三日現在にて發行額千四百二十四萬二千圓流通額千三百二十三萬千圓なる未曾有の增額を示し居れり斯の勢を以てせば今年末金融繁忙の期に入れば優に二千万圓に逆す可と

●**出水と馬山線故障**　五日午後馬山線進永、昌原間馬山起點七哩六十鎖の所と八哩四十二鎖の所は水害山崩の爲め各列車不通となりしも六日午前七時には七哩六十六鎖の個所は應急修理を施し開通せり他の個所も六日中に開通せし筈

●**紐育大學教授巡視**　紐育大學教授「マクラッケン」氏夫妻は菱田囑託同伴にて六日漢城高等學校、官立工業傳習所及び大韓醫院を巡視せられたりと

●**豪雨と洛東江增水**　六日午前七時進永洛東江間十七哩附近洛東江增水の爲め線路浸水し軌上面上六寸洛東江水面一丈九尺方寸に及べり尙は益々增水しつゝあり

●**渡邊陸軍少將入京**　參謀本部陸地測量部長陸軍少將渡邊德明氏は同部事務官陸軍步兵少佐藤本和良氏を隨へて五日入京天眞樓へ投宿す

●**鈴木司稅局長出張**　度支部司稅局長鈴木穆氏は明七日出發平壤を經て新義州開港を視察する由

●**市原韓銀總裁歸京**　東上中なりし市原韓銀總裁は六日午後八時十分南大門着歸京したり

●**タイムス記者入京**　倫敦タイムス記者プライハム氏は五日入京し巴城館に投宿せり

●**山淵書記官入京**　外務省勤務大使館二等書記官山淵勝次氏は淸國へ出張を命ぜられ其途次五日夜入京したり

●**米山參事の出發**　東拓社江景出張所長を命ぜられたる同社參事米山久彌氏は六日朝任地に向け出發したりと

●**吾孫子勝氏出發**　神戶高等商業學校教授の同氏は五日釜山に向け出發す

▲京城手形交換高▼

九月	金高	枚數
六日	一一〇、八〇四、四一	四七九

▲仁川米豆取引所▼

▲前場(六日)　十月一節なし▲二節九圓二十錢▲三節二十錢▲十一月一節八圓三十五錢七錢六錢七錢▲三節三十九錢四十錢三十九錢八錢七錢五錢六錢五錢六錢四錢五錢六錢▲三節三十六錢五錢四錢五錢▲一方出來高四千七百五十石

▲大阪期米電報▼

▲前場(六日)　九月限寄十三圓八十三錢▲十月限寄十四圓十四錢▲十一月限寄十四圓八錢

▲仁川港の出入船舶▼

▲平安丸　七日大阪門司を經て入港同日午後五時大阪へ向出港

▲**治外法權撤去**▼

今日の社說にもある通り合併の結果一番生活が困難になりソウなのは從來からの在住內地人だ、老婆心ながら記者は諸君の覺醒を要求する、ドウか惡るくどらずに記者の警告に耳を藉される樣にしたい▲內地人と云へば京城を始め到るところの內地人間には賴母子講が澤山ある、賴母子講、金融及び貯蓄機關の不備な時代には調法なものだ、モノは必要に依つて生ずる、故にアタマから排斥ば出來ぬ、併し現在の半島殊に京城はモハヤ賴母子講を必要とする時代には非ずだ▲京城に於て目下存在する賴母子講は中々多いものだ、其規模の最も大なるは月掛五百圓、最も少なきは月掛五十錢、而して普通行はれるのが月掛二十圓位だ▲二十圓二十個月掛の賴母子金を百五十圓で落す、ソレを資本に小商賣を始める、百五十圓を使ふのに四百圓を掛ける、利子として拂出す金が二百五十圓乃ち一箇月八分以上だ、八分以上の利子を拂ひつゝ小商賣をして何が儲かるものか▲其結果掛金が出來なくなる店を捨てゝ逃亡する受人が迷惑する仲間の者が迷惑する▲コレは單に一例だが賴母子の事に就いては小商人許りでなく所謂大商人の中にも大分悶着が多い、彼の破產者酒井政平の如き賴母子金を先取りして大なる迷惑を方々へ掛けた▲警務總監部が此頃社會の風紀改良に鋭意せられるのは結構な事だ、治外法權撤去の結果彩票も阿片も自然に消滅するであらう、序に社會に害毒を流す賴母子講も總監部の手で禁じて貰ひたいものだ▲京城民團議員は民團の消滅迄今の儘在任することになつたソウだ。

▲仁川米豆取引所▼

▲當限(六日)十一月 節入圓三十九錢 … 節入圓三十八錢七錢六錢七錢八錢 三節入圓三十八錢七錢八錢▲一方出來高四千百五十石

▲大阪期米電報▼

▲前場 九月止十三圓七十九錢▲十月止十四圓二十六錢▲十一月止十四圓 ▲後場(六日)九月出來不申▲十月限寄十四圓三十錢▲十一月限寄十四圓十九錢▲止値報不着

●外人も恩典を受く

減免税金は前報の如く六十三萬圓にして之れは今回は朝鮮人のみならず本國人も外國人も朝鮮に土地を有する者は共に恩典に浴する譯なりと

●日野國明氏得點數

…補缺選擧は兩派の競爭激甚なりしも遂に日野氏當選の事は東電に報せし所なるが今其の得點數を示せば左の如し

六千四百七十八票 日野國明
三千…票 競爭者

即ち二千百十五票の差を以て日野國明氏當選したり

●新銀行券の發行期

韓國銀行より發行すべき改版新銀行券は既に製版を終り今月より印刷に着手する由にて來る十一月より發行すべしと而して日韓合併の結果銀行名變更の議あるも銀行券は既に製版後なるを以て假令銀行名を變更するとも韓國銀行名を使用すと

●大東共報を押收

浦鹽港にて發行の大東共報は去月十六日より大東新報と改題し盛んに危險思想の鼓吹に力めつゝあるが八月廿八日發行の四十八號は例の如く治安妨害の記事を滿載せし爲め發賣頒布を禁止され其全部を押收さる

劇評家 信女の片戀

[illegible]末亡人いゑ子(三)との間に縁談持上り近々話も纏まらんとし世人は佳人才子好一對の夫婦ぞと噂する此頃獨り此縁談を呪へる佳人ありそは森鷗外氏の令弟にて三木竹二の匿名にて劇評家として知られし故醫學士森篤次郎氏の未亡人にて之れも女流劇評家として知らるゝ眞如女史森久子なり眞如女史は夫の生前は純日本式の扮裝にて大一の丸髷が評判となりし程なるが夫に死別れ實家なる赤坂區仲の町金貸業長谷文氏方に歸りてよりは一變して大ハイカラの束髮に厚化粧して十七八の若づくり女優志願とやらにて毎日午前中は淺草の若柳に踊の稽古に通ひ居りしが赤の蹴出しが仲間での大評判となれる程、折柄高橋義雄氏が再婚の意ありと聞いて大に心動き女優となつて舞臺に美くしい姿を見するより高橋夫人となりて千代子夫人のやうに一日に三四度も衣服を着替へ友垣の岡田八千代、長谷川時雨女史などと芝居見物して劇評でもやつた方が何れ程幸福かも知れぬと夫れとなく八千代女史に話し八千代女史より高橋氏を說く段取となり居りしに稲垣未亡人に先鞭をつけられ近頃潜ぎ込んで芝居にも踊の稽古にも出掛けぬとは餘り時代めきたり

併合したる新家庭

▽花婿殿は朝鮮サラミ

芝區芝新堀町繪草紙店園屋德久秀治方朝鮮京城生れ金芝煥(二八)は六歲の時より日本語を習ひ長じて京城の鐵道學校を卒業し日露戰爭後京釜鐵道敷設工事に從事し後新橋驛に轉勤を命ぜられしが猶研學の爲め先頃鐵道院を辭職し芝區三田四國町金井義雄の次女時子(十八)と內祝言し金は勉學の傍ら日本語敎授を開かんと準備し時子は內職して生活の資を得居たるが去廿九日愈々發表されしより夫婦は大喜び改て結婚式を擧げたりとは目出度し

新規の五圓紙幣

▽大黑天がニッコリ

[illegible]し新五圓紙幣は出でた淡泊とした圖案なれば中々やうに思ひ受取ることを拒む人もあらうが然う云ふ際は記者が代つて頂戴しますと前以て申入れて置いて扨其形は前の五圓紙幣よりは少し小さく表面の右には和氣公の肖像を出し左には丸く白く空地を存しそこを透して見れば其中に大黑天がニッコリ笑うてゐる意匠、色は表が薄水色裏が紫にして記號番號は茶褐色なり倘裏の左方に絲の解舒したものが散らしに漉き込みてありこれは僞造を防ぐためなりと

玄海灘で泥棒

▽乘船客は注意が肝要

原籍和歌山縣和歌山市五番町當時釜山在住和洋洗濯業田中長七(三四)といふが所用を帶び去る一日連絡船薩摩丸にて歸國の途次船中頗る苦熱に堪へぬ所から三等客室中央部に白服の上着を脫いで甲板に出てたるに翌一日午前六時頃衣服の上着のポケットに入れありし銀側片硝子十七形時計代價十五圓餘のものが何處にか足が附いて了いうこらあたりを搜索したれど更に明らず下關着の上直に其筋に訴へ出で隣席にありし大分縣宇佐郡天津村新見覺士(二八)といふが怎うやら癖者らしく覘くと警官に注意したれば下の關水上署員は覺士を棧橋派出所にて取調べたるに隣席にゐた朝鮮人共の仕事だなどと言を吐かざりしも去る四日漸く服罪し遂一白狀に及びたりと

小包關稅金居宅拂

▽但し一圓未滿に限る

今日迄課稅付小包郵便物は總て郵便局所に留置き受取人の出頭を待つて關稅金の拂込をなさしめたる後交付したるものなるが以後稅額一圓未滿の小包に限り(代金引換のものを除く)集配人をして配達せしめ納付稅金の受領證は集配人をして發行せしむる樣改正せられ本月より實施せられ居るが右の公衆に與ふる利益は尠少ならざるに反して集配人の服務は加重せらるゝものなれば此の配達を受けたる一般人士にありては可成迅速に稅金を納付し集配人に時間を空費せしめざる樣努められたきものなり倘稅金不納其の他の事故に依り持戾りたるものは多くは留置の手數を爲す筈なりと云ふ

犯人遂に逮捕さる

▽慘殺して三千金を奪取せし

去月廿三日、戴寧鐵山西崎鑛業所主任箕浦識、所員濱田福馬の兩氏が沙里院よりの販途を要して兇漢七八名にて兩氏を慘殺し所持金三千金を強奪したる犯人は昨日二名逮捕され尚ほ他の同類は所員總出にて搜査中にて一兩日中必ず一網打盡せらるゝならむ

南浦の類似虎疫

▽上海より入港したる壽瀾丸

去月二十三日上海を發航したる汽船壽瀾丸(二二〇四噸)內にて二名の類似虎烈拉患者發生し同患者は二十五日死亡せるを以て臨時水葬し翌二十六日同船は鎭南浦に寄港し消毒を爲したる上其筋より五日間の停船を命ぜられたるが同船內には猶一名の注意患者ありたるを以て目下鎭南浦避病院に收容して療養中なりと云ふ

●殺人犯人の處刑　佐賀縣三養基郡基里村大字姫四百九十番戶當時京畿道開城郡北西面禮峴里土方職佐々木時助(三四)は七月十三日午後十一時頃阿部安吉方に於て同家に居住せる殿岡保一、齋藤銀藏と口論の末同人等を殺害せんとし豫て所持する長さ四寸の合口を以て殿岡の胸部を刺し其の他數ヶ所に斬り付け殺害の目的を遂し銀藏に對しては斬付け重傷を負せ殺害の目的を遂せざりし事件は兼て京城地方裁判所に於て審理中の所殺人及傷害犯として昨六日懲役三ケ年に處せらる

●物を借て人を撲　島根縣人當時旭町三丁目十九番戶大工職藤田源太郎(四〇)は滿韓地方を跨に掛け表面大工職を裝ひ居るも其の實賭博を常業の如く爲し居る無頼漢にて其筋にても注意人物の由なるが彼は旭町三丁目九番戶雜貨店丸二商店より食料品を買受け代金三十餘圓を引掛け丸二より屢々督促するも暴言を吐き支拂ざりしが一昨五日も午後八時頃店員有澤順二が催促に行きしに暴言を吐き互に口論を初め藤田は所持の煙管を以て有澤の頭部を毆打し疾病休業一週間を要する負傷を負せたるより昨六日午前二時頃其の筋に引致さる

●鷄も善くないね　龍山元町四丁目四十二番戶の一高橋德太郎の內縁の妻加納ひさ(二三)は隣家なる幡井久之助の鷄が度々來りて臺所座敷を汚すより腹立ち紛れに引捉へて毛布に包み戶棚に押込み置き死したるを其儘附近の草藪に捨てたるを知る者ありて露現に及び久之助の訴る所となりしも微罪檢擧する程の事なきより鷄代金を賠償して事濟みとなりたり

●一發行て五十錢　和歌山縣人當時南大門通り三丁目理髮職田邊榮太郎(三四)は九月五日午後三時四十分頃獨立門通り金鷄洞一統二戶李貞完方裏手に於て鳥を獲らんが爲め獵銃を發砲したるより巡廻の憲兵に告發され西部署に於て過料金五十錢に處せらる

◎時事俳評　千春

△統監と本願寺布敎
奇を好む寺男あり詩瓢
△官吏減少は臆說乎
三万余佛朝寒む顏に併びけり
△各理事官の諭達
君が代に裏表なし今日の月
△露國官憲の嚴戒
深切な隣り持ちけり秋な夕
△日韓會議所の合併
嫁と聟わらど砧の睦みかな

●只飮懲役六ケ月　岡山縣人當時仁川宮町二丁目石工職妹尾兼吉(二七)は八月二十二日午後九時頃桃山遊廓鶴龜樓吉田方に登樓し金錢を所持なす如く裝ひ藝娼妓を揚げ飮めや歌への大散財にて翌二十三日午後三時頃迄流連して遊興を爲し金十一圓七十五錢の計算書を突き付けられたるも懷中無一物と來たので樓主は此の不景氣に大金十一圓餘も引掛けられてたまるものかと龍山署に訴へ出しに付同署に於て取調の結果支拂ひの見込なく檢事局に送られしが昨六日京城地方裁判所に於て懲役六ケ月に處せらる

●飮で而して喧嘩　熊本縣天草郡生れ濱岡留松(三五)は仁川某漁船の乘込員にて昨日午後二時同員なる濱崎政一(三二)外四五名にて酒を飮み居りしが杯の數が廻るにつれ段々舌が廻らなくなりて遂には喧嘩となり前記留松は政一の爲めに毆打されしとの訴により警官現場へ出張取調べ政一外一名を拘引したるも酩酊の上の事とて嚴敷說諭して事濟み

●新義州保線課の失火　昨五日午後二時平安北道警察部長より其筋に達したる報導に據れば昨五日午前四時新義州鐵道保線課建物四は全燒四は半燒せり原因は失火なりと

●前科者の處刑　山田甚吉が西部署刑事に逮捕され窃盜及詐欺橫領犯として檢事局に送られし事は既報の通りなるが昨六日京城地方裁判所に於て懲役五箇年に處せらる

●敷島嫖客　十八名にて五十四圓七錢の費消金とは振はぬことぞ久し矣

目 と 耳

▲半歌仙謠會番組　十一日午前八時より京城婦人會々場に於て開演番組左の如し

竹生島(出席順)經政(中川氏組)井筒(千勝氏組)小督(安住氏組)富士太鼓(千勝氏組)老松 安住氏組)籠 (三田氏組)殺生石(中川氏組)鉢木 安住氏組)熊坂(千勝氏組)羽衣(三田氏組)通小町(安住氏組 鵜飼 安住氏組 善知鳥(井上氏組)敦盛(千勝氏組)鬢頭寺(中川氏組) 阿漕(安住氏組) 鶴龜(合同)

▲歌舞伎座　に初日を出したる合同劇七日夜の演し物番組左の如し『御祝儀寶入船』『初旅』二場『式三番叟』『引拔きだんまり』『ラブ』四場『寶之拍子』二場、餘興『大坂名物一輪加相撲』穴さがし懸賞品澤山

▲壽座　大島太夫一行七日の番組 一御祝儀寶の入船 登太夫 一本朝廿四孝十種香之段(初音太夫 加々見山又助住家(組代太夫)增補忠臣藏本藏下屋敷(里太夫)三十三間堂棟の由來平太郎住家(組榮太夫)近頃河原の達引堀川猿廻し之段(大島太夫)糸(猿次郎、ツレ廣市)

▲平民文藝▼

▲やまと新聞說外問題は何うなりましたか(空呆太)▲此方が聞きたい位だよ(小僧)▲南大門通三丁目韓國銀行門番所より六七間先の洋服屋の隣の便所先月の大降雨で破壞され小便は大通りまで流れ惡臭堪へ難きも警察の方よりも一向取締り呉れ申さず時節柄傳染病の氣遣もあるのに(當惑生)▲取締り呉れ申さず我慢せず自衞の方法なきにや(?)▲私は新來の者ですが朝鮮語の數授受けたし當地は主家の用あり夜間數へて呉るゝ所は何所にあり升か御敎示を乞ふ(本町新來小僧)▲貴社『今日の運勢』の日付は陽曆と陰曆とは何日も一日違ひますが貴社では月齡を以て舊曆の日と思つて居られる樣ですが彼れは月齡に一を加へたものが舊曆の日に當りますから御參考までに申上ます、例へば九月四日の月齡は〇ですから舊八月朔日となるなり(京旭生)▲秋に入つた砧の京城となるトンカントントン八釜敷いことだ彼れも一つ時間を制限されたいものだ(希望生)▲東大門も南大門も同樣政府で修繕し手入れをして後世に殘す樣にしたい實際東大門の階上階下共に人糞累々實に醜體だと云ふ有樣だ此點に於て當局者の一顧を望む(東望生)▲長谷川町二丁目菊の江主婦さんは娼る酌婦を叱りますが八月十六日の夜も夫婦して酌婦を叱つて居りました(一酌婦)▲太平町永樂亭の古狸れ菊は誰かい新平民と云ふたとかにて自分は福岡の華族の從弟の弟の友達の知つてる人の叔父さんのれ父つやんを知つてる人の士族の娘だと大威張り(への字)▲弓削君〇〇さんを笠に被て餘り高く止まつて御座ると今に口アングリな目に遭ふぞ今でこそ銀筋を是れ見よがしに勝手な眞似をして威張つて居るが君が前身たる臺灣時代の醜行を發かれたら流石の君も顏色なからう(警告生)▲此の頃百日咳の流行は非常なもので遂に拙者の所の小兒二人迄罹病した日々痩せて行くのを見るのは辛い諸君も御注意が肝要である何うも困つて終ふ(む)

社告

併合記念號發刊

發刊に關する詳細は追て社告す

京城新報社

今日の運勢

九月七日 舊八月三日 四緑 佛滅 乙亥 …●白●金曜の業務に吉慶事論訟の端起り易し△二黑賣買取引貸借上妄言多き…△三碧新事旅行見合せの事△三碧●新事及改變に類する事旅行見合せたるべし親族家庭の事項累あり△四緑疑ひ若くは屈伏せらるゝの恐れあり△新事手控への事遺失防ぐべし△五黃計算及清算に忌む尙新事旅行婚談集會に凶△六白起業開店旅行見合せたるべし盜難遺失防ぐべし△七赤諸事手控への事酒色の害を愼しみ保證引受の煩を避くべし△八白崩れ易き日婚談設計相談謀議共同組合連合の事忌む遺失紛失防ぐべし△九紫收利の日賣買取引進んで吉他人の身上の事心配あり(本町五丁目三一館判斷)

●天氣豫報(自六日午後六時至七日午後六時)

北西風晴

五日(華氏) 最高溫度 七五、二 最低溫度 六二、六

廣告

一木材二十九廉

右購買ス詳細ハ本月七日ノ官報又ハ當所ニ就テ承知スヘシ

明治四十三年九月八日

仁川航路標識管理所

偽造品あり商標に御注意をこふ

耐久力天下一品の稱ある
パーマータイヤ
付すれば自轉車の經濟と價值を増進す

英國ロンドン市パーマータイヤ會社
東洋總代理店 合資會社 二葉屋

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行 京城支店 (電話四二〇)
本店 長崎市築町
出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羣山、羅州
支店 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
韓國 日本
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)

古着、古道具
諸雜貨、疊建具 賣買處
京城永樂町二丁目
五十號賣所
電話一四〇七番

三一館
人相骨相●時納的推理の一科學性情●鋭鈍●能否其他相對●絶對●の全運命を鑑斷す●易●萬世不易の大經也
治く人事の煩數を斷決す
京城本町五丁目
鑑定 人相一圓特別二圓年齡事項目要
推斷 易一圓特別五圓年齡寫眞要
通信判斷

せきずい病
即妙根治の良藥あり同病にて困難の方は皎々と迷事なく往復端書にて御照會あれ詳細を報す
●播磨明石細工町 ●高砂屋商店

荒井牧場

學部大臣 李容植閣下題辭
學部次官 俵孫一君序文
學部書記官 隈本繁吉君序文
學部飜譯官 玄櫶君校閲
普通學校教監 笹山章君著

新案韓語栞 全

本書は簡明にして理解の速からん事を主とし語法の説明、配列、分類等は日本語法の骨格に則とり發音は正確穩當にして誦讀に勞せず記憶に難からず僅日にして自由に韓語を使用し得しむるは本書の特徴なり是れ著者多年研究の結果一の新機軸を出したるものなれば實に斯界の寶函と謂ふべし請ふ本書の眞價を知られん事を

菊判總クロース 金文字入美製
全壹冊
定價 八十五錢
郵稅 八錢

營業案内 測量及製圖機械、學術用器械、運動具各種、標本類、文房具、及和洋紙卸小賣

發行發賣元 京城本町三丁目 平田善太郎商店(電話一一五番)
販賣所は各地書籍店にあり

緊急廣告
龍山桃山遊廓地
貸地 約三萬坪
貸家 約八十軒
右は今般警務總監部に於て風紀取締上市内に散在せる飲食店及小料理店極めて短日の間に京龍兩遊廓へ立退きの嚴命有之候に付ては各營業者諸士の御便宜を採り一面桃山遊廓發展を期するため
地料 八月より向ふ一ヶ年間無料
貸家 八月より向ふ四ヶ月間無賃
貸與致候
御希望の方は京城旭町三丁目畑爾右衛門方へ至急御來談有之度候
龍山桃山遊廓事務所

自轉車新荷着廣告
警務總監部御用車
英國製最新式自轉車 コンマンダー號
米國製自轉車 ゼネラル號(實用車)
警務總監部御用達
特約販賣店 前嶋商店
京城明治町一丁目四九(電話一三七四番)

特約店
米國スタンダード製松印石油
下總國野田印醬油
仁川日本醬油株式會社製印醬油
下總國万上印味淋
尾張名古屋印壜詰
汗浦根炭及日本木炭酢
英米煙草會社製品各種
神戸株式會社布引礦泉所製馬蹄印
豐後湯の花精製品(入浴用)
湯の花菓子(茶甲)瓶入各種
其他和洋酒、米、麥、石炭、みかん、洋臘、瓦煉瓦、明太魚、鰊昆布、簾、青莚、味噌、罐詰、千香、其他乾物類一式
日韓貿易商 京城本町六丁目 藤富國太郎本店 電話三〇八番(タ)

此時 ヘルプを用ひて 効力絶大
●昨今の苦熱に、何人も、知らず〳〵飲食節度を失し、居常放漫に流れて、腸胃の機能を傷ふ時
故にヘルプを用ひよ
●ヘルプは單に下痢症に偉大の効力を有するのみならず、暑さあたり、寢冷、腹痛、食傷等一切
腸胃の障害を驅除し
惡疫を絶對に防止す
◎痢病◎腸加答兒◎時候あたり◎寢冷◎腹痛◎水あたり◎食傷◎吐瀉等一切の下痢を止め腸胃を整へ惡疫防止す
腸胃新藥
ヘルプ 効能
定價 拾錢 廿錢 五十錢 一圓
●赤痢、窒扶斯、虎列剌、等の流行は下痢病の放置と腸胃の養生を怠るに、起因す
ヘルプ本舖 東京日本橋本銀町三丁目 津村敬天堂
振替東京八六四番
代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房

御待合 紅葉
南大門通三丁目光宣門側
電話一三八二番

營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐アシン
穀物食鹽
諸染料類
販賣營業
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京京橋南鍋町一丁目十一番地 / 京城南大門通 ... (電話三九六二)

本店開業拾五ヶ年祝
弊堂開業後滿十五年今日の隆盛は全く各位御愛顧の賜ものに外ならずと確信仕候に就き此際祝意を表すると共に平素の御愛顧に酬ひんが爲め且つ層一層販路擴張の目的にて
「タバン」懷中時計三千個及び「アンソニヤ」掛置時計三百個を限り四月一日より九月三十日迄本社の命に依り何方樣へも卸直段にて販賣することゝ相成從つて各位の御便利を計り左記特約店を設置致候間最寄りの店にて續々御購求の程偏に上度此段廣告候也 敬白
瑞西タバン懷中時計會社韓國代理店
米國ウオルサム時計韓國特約販賣店
米國アンソニヤ掛時計韓國特約販賣店
携帶電燈各種特約販賣店 仁川本町三丁目(電話七〇五番)
時計卸商 喜多金光堂本店 京城本町二丁目(電話一〇一五番)
時計卸小賣 喜多金光堂支店 京城本町一丁目憲兵分遣所前(電話一三八番)
右特約店 金化堂時計舖
各地方より御注文は發送實費申受候

入院隨意
院長 醫學士 由利弘
副院長 醫學得業士 長尾乙二
慈惠會醫學士 尾上早見
東京醫科大學 專攷 菊池徹
藥劑士 常盤光雄
仁川病院
電話十六番

良清醇酒
登録商標
四海
千田鳥口正酒宗造合仁資川會支社店
醸造元 韓國發賣元
(電話三五九)

★株式會社百三十銀行京城支店
電話百九十四番 五十八番
振替貯金韓國一一三番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、神戸、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、平野、住吉、御影
東海道 東京、横濱、大磯、静岡、甲府、津、岡崎、濱松、半田、桑名、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪、千葉
東山道 大垣、岐阜、大津、八幡、長濱、多治見、伊勢崎、前橋、若松、福島、酒田、館代、宇都宮、高崎
北陸道 小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺、金澤、高岡、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 姫路、龍野、網干、岩見、西大寺、岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、鞆、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、呉、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、德山、萩、長府、小月、下之關
南海道 和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、高松、坂出、觀音寺、川之石、今治、西條、松山、三津ヶ濱、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養、洲本
西海道 門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎
北海道 小樽、函館
台灣 臺北、臺南
樺太 太泊
韓國 仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山、羣山、木浦、羅州、晉州、馬山、龍州、大邱
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

薄口醬油
や
時約販賣 仁川京城 高雄支店

濟船出港廣告
月串、喬桐、海州行
濟船 天草丸 安來丸 成歡丸
隔日出港
仁川港海岸通(電話四一九) 柴田回漕店

尼崎汽船 出港廣告
●群山木浦釜山下關神戸大阪行
神代丸 月 日午後四時
君が代丸 月 日午後四時
秀吉丸 月 日午後四時
大有丸 月 日午後四時發
●木浦釜山下之關神戸大阪行
大有丸 月 日午後四時
仁川港取扱店 高杉回漕部(電話五九)

芙江公州 間出帆廣告
芙江發 毎日後一時(京城方面ヨリ急行接續)
公州發 毎日前七時(京城方面行急行接續)
(荷客共御取扱可申候)
御用向ノ御方ハ(京城仁川鳥致院芙江公州)中條店へ御尋被下度候